

小谷川(黒瀬町市飯田) 災害関連緊急砂防事業の工事完了



令和2年6月 広島県西部建設事務所東広島支所

平成30年7月豪雨災害により、甚大な土石流災害を受けた黒瀬町市飯田の小谷川において、令和2年5月25日に災害関連緊急砂防工事の完成検査を行い、工事が完了しました。
被災された方には心よりお見舞い申し上げますとともに、用地取得へのご協力及び、工事の際のご理解ご協力をいただいた方に厚くお礼申し上げます。
また、発災直後に現地調査を行い、国交省への申請図書を作成した中電技術コンサルタント(株)、現地の測量やえん堤の設計を行った(株)セトウチ、応急対策工事を実施した(株)日彰建設、早期にえん堤工事を完成した(株)明成など、現地の復旧にご尽力いただいた関係者にも厚くお礼申し上げます。

発災から工事着手までの流れ

- 平成30年7月6日 土砂災害(土石流)発生
⇒中電技術コンサルタント(株)が現地の被災状況、発生土砂量等を調査し、国土交通省への「災害関連緊急砂防事業」の申請書を作成
広島県から国土交通省に申請書を提出
- 平成30年8月 国土交通省が事業採択
- 平成30年9月 (株)セトウチが現地の測量・えん堤設計を開始
- 平成30年10月 (株)日彰建設が翌年の出水期への対応として、現地の流木や土砂撤去、大型土のうを設置
- 平成31年4月 (株)明成がえん堤工事開始



被災状況(平成30年7月)



現地でのボーリング調査



応急対策完了状況

工事着手から完成までの流れ

準備工 (測量・伐採等)



準備工: 現地伐採(令和元年6月)

仮設工 (工事用道路工)



仮設工: 工事用道路(令和元年7月)



掘削工(令和元年8月)

掘削工



えん堤工(令和元年9月)



えん堤工(令和元年11月)



えん堤工(令和元年12月)

えん堤工
ソイルセメント工法
⇒現地発生土砂にセメントを混合したソイルセメントを締め固めてえん堤とする工法で、発生した土石流(土砂)を有効活用した。



本堤概成(令和2年2月12日)



工事完了(令和2年5月)

管理用道路完了

管理用道路工等

工事完了

今後の予定(下流の工事)

えん堤下流の渓流保全工(護岸工)については、令和2年の秋を目途に新たに工事発注を行う予定です。(渓流保全工については、砂防激甚災害対策特別緊急事業で実施いたします。)

問合せ先

広島県西部建設事務所東広島支所
災害関連緊急対策チーム
住所: 東広島市西条昭和町13-10
TEL : 082-422-6911(代表)